



当期の事業活動 について

第124期 中間期決算を終えて

2025年3月1日から2025年8月31日まで

特集

更なる企業価値向上のための 成長投資

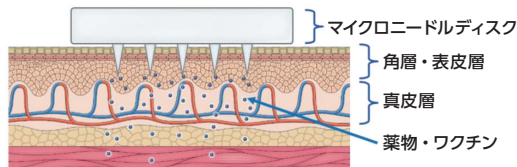
トピックス

患者さまのご要望に応え QOL向上に貢献すべく
研究開発のパイプライン拡充を
機動的に展開していく

- HP-6050（経皮吸収型 鎮静剤）
国内第Ⅲ相臨床試験開始のお知らせ
- 原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション 20%」
新容量18mL追加 承認事項一部変更承認取得のお知らせ

HP-6050 (経皮吸収型 鎮静剤) 国内第Ⅲ相臨床試験開始のお知らせ

本剤は、当社のマイクロニードル技術である「HalDisc® Technology」を用いた薬剤です。「HalDisc® Technology」は、生体適合性樹脂から成るマイクロニードルディスクに投与用のアプリケータを組み合わせ、皮膚に適用することで薬剤を体内に投与する新たな経皮送達技術です。また、投与後の血中濃度が速やかに上昇することから、せん妄、精神運動興奮状態、易怒性を呈する患者に対して、簡便、安全に鎮静処置を行うことが可能です。これにより、検査・処置・治療への円滑な移行が図られ、医療従事者と患者さんの双方の負担軽減に貢献することが期待されます。



マイクロニードルの概略図

原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション 20%」 新容量18mL追加 承認事項一部変更承認取得のお知らせ

当社は、原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション 20%」(一般名：オキシブチニン塩酸塩、以下「本剤」)の新容量18mL (28日製剤) 追加に関する承認事項一部変更承認を取得し、2025年7月15日に新発売しました。

原発性手掌多汗症は手掌から両側性に過剰な発汗を認める疾患で、生活の質や労働能率を低下させる大きな要因ともなっています。

本邦初の保険適用を有する原発性手掌多汗症治療剤として2023年6月に発売され、多くの患者さんにご使用いただいている本剤でしたが、従来容量4.5mL (7日製剤) 製剤は通院頻度の増加等が患者さんのご負担として課題になっていました。こうした課題や寄せられたご要望を踏まえ、当社は大容量製剤の開発に着手し、この度、承認事項一部変更承認を取得いたしました。当社は本剤の適正使用の推進に努めることにより、原発性手掌多汗症患者さんのQOLの向上に貢献してまいります。



株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第124期中間期(2025年3月1日～2025年8月31日)の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場を振り返ると、医療用医薬品事業は、情報提供活動を重点的に行った経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」や原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション20%」等の売上が増加したものの、2025年4月の薬価改定、選定療養制度の導入を含む後発品使用促進策による影響を引き続き受け、減収となりました。なお、「アポハイド®ローション20%」については、患者さんからのご要望等を踏まえ、2025年6月に新容量18mL追加に関する承認事項一部変更承認を取得し、同年7月に新発売しました。引き続き、本剤の適正使用の推進に努めることにより、原発性手掌多汗症患者さんのQOLの向上に貢献してまいります。

一般用医薬品事業は、厳しい販売競争の影響を受けた「サロンパス®」や物流体制の変更を行った「エスカップ®」の売上が減少したこと等により、減収となりました。

海外市場では、医療用医薬品事業は、経皮吸収型製剤の女性ホルモン市場の伸長や販売活動の強化により、米国を中心に売上が増加し、増収となりました。一般用医薬品事業は、積極的な販売活動を行ったものの、主に円高の影響で、減収となりました。

以上の結果、当中間期の連結業績は売上高749億4千3百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益81億2千8百万円(同9.7%減)、経常利益100億8千9百万円(同6.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益70億2千2百万円(同22.8%減)となりました。



代表取締役社長 中富 一榮

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を通じて「世界の人々のQOL(クオリティ・オブ・ライフ：生活の質)向上を目指す」を経営理念と定めています。多様化するお客様のニーズに応えるべく『「手当て」の文化を、世界へ。』という企業使命のもと、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。今後も、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージの実現等をはじめとする、ESG(環境・社会・ガバナンス)及びSDGs(持続可能な開発目標)を推進する活動を行うことで、持続可能な社会の構築に貢献し、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

CONTENTS

- P1 トピックス
- P2 メッセージ 第124期中間期決算のご報告
- P3 特集 更なる企業価値向上のための成長投資
- P5 サステナビリティニュース
- P6 Hisamitsu SNAP SHOT
- P7 グローバルネットワーク
連結中間期決算ハイライト
- P8 連結財務諸表(要約)
- P9 会社の概況／株式情報
- P10 インフォメーション

■ 報告書の記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、様々な要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。また報告書に医薬品(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝・広告を意図するものではありません。

更なる企業価値向上のための成長投資

2027年2月期～2031年2月期

キャッシュアロケーションに関する基本方針

当社は持続的な企業価値・株主価値向上を実現すべく現在、2021年策定の「第7期中期経営方針」で掲げた経営目標の達成に向けて取り組んでいます。そうした中で今般、事業成長の加速と共に資本収益性の向上を図り、さらなる企業価値・株主価値向上を成し遂げるため、2027年2月期を初年度とする第8期中期経営方針に先駆けて、「キャッシュアロケーションに関する基本方針」を

策定しました。

具体的には、2027年2月期から2031年2月期の5ヵ年において、営業キャッシュフロー及び金融資産の活用による2,500億円以上を原資とし、成長投資2,000億円（設備投資・戦略投資・研究開発投資）及び株主還元500億円以上（配当・自己株式取得）を実施していきます。

キャッシュイン※1	キャッシュアウト		
営業CF + 金融資産 2,500億円以上※2	事業成長の加速に向けた成長投資に優先配分、株主還元を大幅に強化		
	成長投資	設備投資 500億円以上	「サロンパス®」グローバル成長加速、TDDS新技術への対応 ・グローバル安定供給生産体制の構築 ・マイクロニードル製剤量産化
		研究開発投資 800億円以上	パイプラインの拡充 ・HP-3150US、HP-6050 開発進展 ・初期開発パイプラインへの積極投資
		戦略投資 700億円以上	持続的成長の実現 ・後期開発パイプラインの導入、OTCブランド獲得 ・M&Aによる新規事業の拡大
	株主還元 500億円以上	安定的に拡大してきた株主還元を大幅に強化 ・配当（5年間）約450億円 ・自己株式取得の機動的実施	

※1 政策保有株式の売却で得るキャッシュを含み、かつ状況に応じて有利子負債の活用も検討

※2 研究開発費控除前

■ 帯状疱疹後神経痛に伴う疼痛治療剤に関する共同開発及び販売権許諾契約について

当社は、東洋製薬化成株式会社と、帯状疱疹後神経痛に伴う疼痛の緩和を適応症とするゲル剤（開発コード：TH-004、一般名：リドカイン、以下「本剤」）について、日本における共同開発及び販売権許諾契約を締結いたしました。

本邦ではリドカインを有効成分とする外用剤が承認されていますが、帯状疱疹後神経痛に対する効能・効果を有する製剤は未承認です。こうした背景の下、日本ペインクリニック学会より、帯状疱疹後神経痛に伴う疼痛緩和を適応としたリドカイン製剤（ゲル10%）の開発要望が提出され、「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」（2021/3/11開催）で医療上の必要性が認められました。

これを受けて厚生労働省より開発企業の募集が行われ、本剤の開発が東洋製薬化成によって進められることとなりました。帯状疱疹後神経痛の推定患者数は国内で約10.6万人*とされており、本剤の導入により、痛みに悩む患者さんに対する新たな治療選択肢の提供が可能となります。

※厚生労働省「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬の要望募集について」未承認薬・適応外薬の要望（募集対象（1）（2））Ⅳ-96（別添様式1-1）

■ 一層の資本効率向上と株主還元を図るべく自己株式の取得及び消却を機動的に遂行

当社では、足元の業績動向やキャッシュインの見通し、市場環境等を総合的に勘案の上、株主の皆さまへの利益還元を一層強化すべく、自己株式の取得及び消却を実施しております。

自己株式の取得・消却に関するリリース			
2025年5月 自己株式の消却に関するお知らせ（1,000万株 6月12日消却済み）			
2025年7月 自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ（上限300万株もしくは150億円）			
取得に係る事項の内容		消却に係る事項の内容	
取得対象株式の種類	当社普通株式	消却する株式の種類	当社普通株式
取得しうる株式の総数	300万株（上限） 発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合4.09%	消却する株式の総数	左記「取得にかかる事項の内容」により取得した自己株式の全株式数
株式の取得価額の総額	150億円（上限）	消却予定日	未定 （自己株式の取得が完了し、消却予定日が決定した時点で改めてお知らせいたします。）
取得期間	2025年7月11日～2025年12月31日		
取得方法	①自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による買付け ②東京証券取引所における市場買付け		

「FTSE4Good Index Series」および「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に選定

「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」は、グローバル インデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境・社会・ガバナンス (ESG) について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたもので、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。当社グループは、2021年に9つのマテリアリティを特定し、気候変動をはじめとする環境課題への対応、地域社会への貢献、DE&I推進、人権尊重などに着実に取り組みを進めたことが評価されたものと考えております。今後も事業活動を通じて、全てのステークホルダーの皆さまに対する価値の創造に努め、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が国内株式を対象に採用する6つのESG指数のうち5つに選定

1. FTSE Blossom Japan Index
2. FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
3. S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数
4. MSCI 日本株女性活躍指数
5. Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (除くREIT)

「サロンパス®」発売90周年記念！

「SAGA スポーツピラミッド構想」へ寄付の実施

「ハイタッチプロジェクト」～ハイタッチの数だけ、佐賀の未来に手当てのチカラ～

「サロンパス®」発売90周年を記念して実施した「ハイタッチプロジェクト」につきまして、ご参加いただいたハイタッチ数に応じ、寄付金総額1,015,605円を「SAGA スポーツピラミッド構想」に贈呈いたしました。「ハイタッチプロジェクト」は、当社創業地である佐賀県の地域活性に貢献するため、2024年4月～2025年2月の間、全国11箇所で開催し、総勢112,845名の方にご参加いただきました。

■ ハイタッチプロジェクト概要

名 称
「ハイタッチプロジェクト」～ハイタッチの数だけ、佐賀の未来に手当てのチカラ～

概 要

「ハイタッチ」＝「手当て」の象徴として、「サロンパス®」サンプリングイベント等と連動し、参加者のハイタッチの数に応じて寄付金を「SAGA スポーツピラミッド構想」に贈呈

寄付金

対象のサンプリングイベント期間中の「ハイタッチ数×9円」を寄付



■ 目録贈呈



左より、
佐賀県知事 山口祥義 氏
久光製薬株式会社
代表取締役社長 中富一榮

佐賀県鳥栖市との「災害時の避難場所提供に関する協定」を締結

「SAGAグローバルリサーチセンター」「鳥栖工場体育館」を災害時の避難場所として提供

～本協定の締結により災害時に提供可能な施設は「サロンパス®アリーナ」を含めて3施設～

本協定は、災害発生時に当社と鳥栖市が相互に協力し、被災地及び被災地域における復旧活動の最大化を図ることを目的としています。鳥栖市で大規模な地震や風水害等の災害が発生した際、当社は鳥栖市の協力要請に基づき、「SAGAグローバルリサーチセンター」「鳥栖工場体育館」を、住民の避難場所並びに他自治体から派遣される応援職員の滞在場所として提供します。



SAGAグローバルリサーチセンター



九州本社



サロンパス®アリーナ

「Salonpas®」が9年連続で販売シェア世界No.1ブランドに認定 英 グローバル調査会社・ユーロモニター社における調査結果

2016年から9年連続で「Salonpas®」が、英国のグローバル市場調査会社・ユーロモニター社 (Euromonitor International Ltd.) より、OTC医薬品 (一般用医薬品) 市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーで、販売シェア世界

No.1ブランドに認定されました。また、同時に同カテゴリーにおいて、「久光製薬」が8年連続で販売シェア世界No.1企業の認定を受けました。なお、5月18日は、「こ (5) りをいや (18) す」という語呂から、一般社団法人日本記念日協会から認定された「サロンパス®の日」です。



「Salonpas®」
世界No.1ブランド認定書



Salonpas®518 実演活動*



サンプリング(日本)

*実演活動：商品サンプルをお渡しし、実際に使っていただく活動



サンプリング(ナイジェリア)

疲れた朝に効く！「エスカップ®」

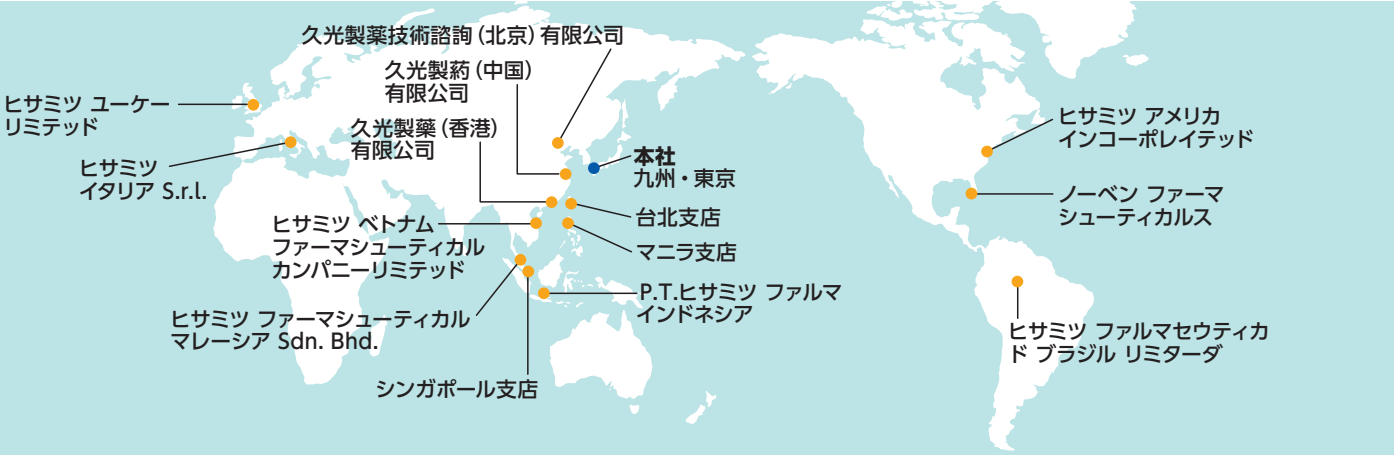
新イメージキャラクターに“なかやまきんに君”を起用！

栄養ドリンク剤「エスカップ®」ブランドの新イメージキャラクターに、幅広い世代から支持されているお笑い芸人、なかやまきんに君を起用いたします。

「エスカップ®」は、肉体疲労時に不足しがちなビタミンB群やタウリン等を配合した、肉体疲労時の栄養補給や滋養強壮に効果的なドリンク剤です。「疲れた朝に効く！エスカップ®」のメッセージを、なかやまきんに君が店頭広告やデジタル広告、TVCM等を通じ、元気でポジティブにお伝えしていきます。

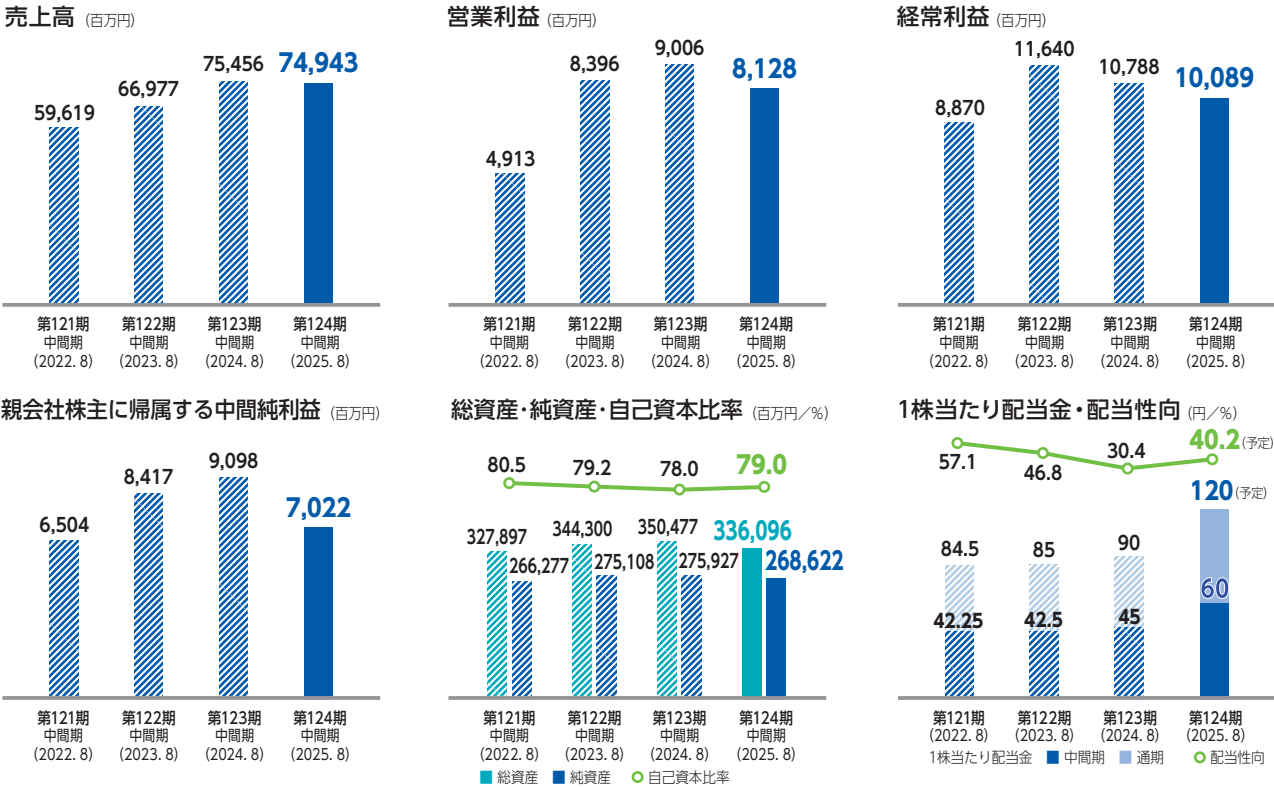
TVCMでは、なかやまきんに君が巨大な「エスカップ®」を抱えながら、この国のすべての朝を元気にしていくよう「朝にどうですか〜？」と呼びかけ、よりよい朝を迎えられるよう、疲れた朝に効く！「エスカップ®」を訴求します。





連結中間期決算ハイライト

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHT



連結財務諸表 (要約)

CONSOLIDATED FINANCIAL DATA

連結貸借対照表 (単位:百万円)

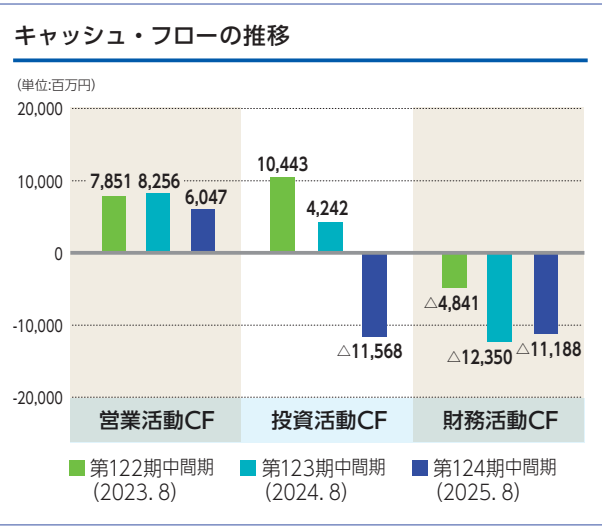
科 目	当中間期末 (2025.8.31 現在)	前期末 (2025.2.28 現在)
資産の部		
流動資産	195,096	203,788
固定資産	140,999	139,280
有形固定資産	59,455	59,899
無形固定資産	5,664	5,974
投資その他の資産	75,879	73,405
資産合計	336,096	343,068
負債の部		
流動負債	50,382	47,226
固定負債	17,090	16,434
負債合計	67,473	63,661
純資産の部		
株主資本	217,454	221,166
その他の包括利益累計額	48,160	55,250
新株予約権	321	408
非支配株主持分	2,685	2,581
純資産合計	268,622	279,407
負債純資産合計	336,096	343,068

連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	当中間期 (2025.3. 1 から 2025.8.31まで)	前中間期 (2024.3. 1 から 2024.8.31まで)
売上高	74,943	75,456
売上原価	28,851	31,047
売上総利益	46,092	44,408
販売費及び一般管理費	37,963	35,402
営業利益	8,128	9,006
営業外収益	2,203	2,555
営業外費用	242	773
経常利益	10,089	10,788
特別利益	140	2,315
特別損失	195	2
税金等調整前中間純利益	10,034	13,101
法人税等	2,806	3,700
中間純利益	7,227	9,401
非支配株主に帰属する 中間純利益	205	303
親会社株主に帰属する 中間純利益	7,022	9,098

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当中間期 (2025.3. 1 から 2025.8.31まで)	前中間期 (2024.3. 1 から 2024.8.31まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	6,047	8,256
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 11,568	4,242
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 11,188	△ 12,350
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 3,651	2,102
現金及び現金同等物の 増減額	△ 20,360	2,251
現金及び現金同等物の 期首残高	89,780	66,366
現金及び現金同等物の 中間期末残高	69,420	68,617



会社の概要

創業	1847年(弘化4年)
設立	1944年5月22日
資本金	8,473,839,816円
従業員	2,777名
事業所	

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、台北支店、シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	金沢営業所、高松営業所
子 会 社	工場	宇都宮工場、鳥栖工場
	研究所	SAGAグローバルリサーチセンター

子 会 社	国内	久光ウエルネス株式会社(東京都)、株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、SAGA久光スプリングス株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)他1社
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、ノーベン ファーマシューティカルス(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、ヒサミツ イタリア S.r.l.(イタリア)、ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカル カンパニーリミテッド(ベトナム)、久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、久光製薬(中国)有限公司(中国)、久光製薬(香港)有限公司(香港)、ヒサミツ ファーマシューティカル マレーシア Sdn. Bhd.(マレーシア)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)他1社
	(工場)	ノーベン ファーマシューティカルス(米国)、ヒサミツファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカル カンパニーリミテッド(ベトナム)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)
	(研究所)	ノーベン ファーマシューティカルス(米国)

取締役及び監査役 (2025年8月31日現在)

代表取締役	中 富 一 榮	取締役	磯 部 雄 一	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
常 務 取締役	齋 藤 信 久	取締役	安 西 祐 一 郎	常 勤 監 査 役	平 野 宗 彦
取締役	堤 村 山 進 一	取締役	松 尾 哲 吾	取締役	渡 邊 健 太 郎
取締役	瀧 山 浩 二	取締役	渡 邊 珠 子	取締役	板 倉 龍 介
		取締役	邊 口 み どり		

(注) 取締役 安西祐一郎、松尾哲吾、渡邊珠子、野口みどりは、社外取締役です。
(注) 監査役 渡邊健太郎、板倉龍介は、社外監査役です。

株式の状況

発行可能株式総数	380,000,000株
発行済株式の総数	75,164,895株
株主数	8,935名

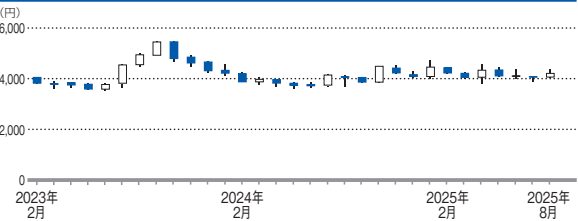
大株主

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,386
株式会社日本カストディ銀行(リソナ銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
日本生命保険相互会社	3,910
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	3,452
株式会社福岡銀行	3,321
久光製薬取引先持株会	2,778
佐賀銀行	2,356

所有者別
分布状況



株価の推移



事業年度	3月1日～翌年2月末日
定時株主総会	毎年5月に開催
配当金受領	2月末日
株主確定日	中間配当金を支払うときは、8月31日
基準日	定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。

公告方法

電子公告により公告
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>
ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミアム市場 及び福岡証券取引所
---------	---

証券コード	4530
-------	------

- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先

久光製薬株式会社
九州本社総務部 株式課
〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先

久光製薬株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル 0120-133250
受付時間 9:00～17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増)請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.muifg.jp/daikou/

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等	にお問合せください。

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。

ウェブサイト

<https://www.hisamitsu.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。





5月18日は
サロンパスの日

当社従来品に比べて
包装サイズを小さく
しました。

Hisamitsu®

今日貼って、
いい明日



Salonpas®
サロンパス®

肩こり・腰痛・筋肉痛に 第3類医薬品



詳しい商品情報
はこちらへ▶

足にも
肩にも

